

1980-90年代のスター作家、揃い踏み

福岡アジア美術館 ベストコレクションⅢ

変革の時代、新たなる自画像 開催

アジア美術のスターアーティストの傑作を厳選してご紹介する「ベストコレクション」展。その第三弾となる今回は、アジア美術の大きな変革の時代である1980-90年代に焦点を当てます。複雑なアイデンティティを反映した自画像写真から、伝統的なモチーフを用いて現代社会を風刺した立体作品まで、この時代に頭角を現したアーティストを中心に、11組による作品40点あまりを出展します。

本展の開幕に先立ちまして、プレス向けのツアーを特別に開催いたします。つきましては、何卒ご取材のほど、よろしくお願いいたします。

●過去最大規模で開催する「ベストコレクション」展
ダイナミックな空間が見どころのひとつ

●アジア美術の変革期の名作が一堂に会する

●自身のバックグラウンドを見つめる中から描かれた「新たなる自画像」にフォーカス



左:タン・ダウ[シンガポール]《米を作る人々》1988年 アクリル、油彩・画布 240.9×168.9cm
右:タワン・ダッチャニー[タイ]《マールラの戦い》1989年 油彩、エナメル・画布 176.2×285.0cm

【プレス限定】開幕前ツアー

【日時】7月2日(水) 15:00~16:00 ※集合時間 14:50

【集合場所】福岡アジア美術館(リバレインセンタービル) 1F エレベーターホール

※普段は入ることができない休館日に、プレス限定の特別な取材ツアーを開催します。

※学芸員が準備中の会場内をご案内します。後半は撮影時間とし、個別取材もお受けいたします。

【会期】2025年7月5日(土)~11月30日(日)

休館日:水曜日 ※7月10日~8月31日の期間は休館日なし

【観覧時間】午前9時30分~午後6時

(金・土は午後8時まで。入室は閉室30分前まで)

【会場】福岡アジア美術館 アジアギャラリー(7F)

【観覧料】大人200円/高大生150円/中学生以下無料

【主催】福岡アジア美術館

〈問い合わせ先〉

TEL: 092-263-1104

学芸課/山木、五十嵐